

## 道路情報表示装置の規格について

昭和 47 年 9 月 27 日 道企発第 52 号  
道路局企画課長から北海道開発局建設部長・沖縄  
総合事務局建設部長・各地方建設局道路部長・各  
都道府県土木部長・各指定市土木局長・日本道路  
公団技術部長・首都高速道路公団計画部長・阪神  
高速道路公団計画部長・本州四国連絡橋公団  
技術部長あて通達

標記については、昭和 44 年 8 月 27 日付道企発第 60 号及び昭和 45 年 3 月 13 日付道企発第 10 号により実施してきたところであるが、このたび A 形（透光式）の規格を新たに定めるとともに、別紙のとおり、一部改正も含め規格を統一したので、道路情報表示装置の設置にあたっては、この規格によられたく通知する。

なお、昭和 44 年 8 月 27 日付道企発第 60 号及び昭和 45 年 3 月 13 日付道企発第 10 号については廃止する。

追って貴管市町村についても周知徹底されたい。

### 道路情報表示装置の規格

道路情報表示装置の種類は、以下に示す A 型、B 型、C 型の 3 種類とする。

A 型—原則としてオーバーヘッド型式であるもの。

B 型—原則として路側に設置し、表示幕により表示するもの。

C 型—原則として路側に設置し、表示板により表示するもの。

各型式の道路情報表示装置は、以下に示す規格を標準とする。

#### 道路情報表示装置 A 型

道路情報表示装置 A 型の種類は、次に示す字幕式、透光式、電光式の 3 種類とする。

1 (適用範囲)

この規格は、主として設計速度が概ね 80km/h までの高規格道路（高速自動車国道を除く。）の道路情報表示装置に適用するものとする。

2 (表示機の数)

字幕式、透光式において一地点、一方向に対する表示装置の最大は、3 連形とする。

3 (表示項目数及び表示文字数)

字幕式、透光式の表示項目数は、1 表示機当たり原則として最大 10 項目とする。電光式の表示文字数は、ルートマークを含み 13 文字とする。

4 (表示の方式)

字 幕 式	縦または横行字幕とし、照明は内部照明とする。
透 光 式	縦または横行字幕とし、字幕後方の放物面反射鏡より平行光線を字幕文字にあて、それを通過した光が表面パネル板の透光レンズにより文字を形成するものとする。
電 光 式	表面に配置された電球により文字を形成するものとする。 表示の可変方法は、次の I 型、または II 型によるものとする。 I 型—13 文字を 3 ブロックに分割して変換できるものとし、各ブロックの表示項目は、それぞれ 25 項目（消滅を含む。）とする。 II 型—13 文字を 10 ブロックに分割して変換できるものとし、各ブロックの表示項目は、それぞれ 10 項目（消滅を含む。）とする。

5 (表示機の構造及び機能) 別紙参考図参照

項目 \ 型式	字 幕 式	透 光 式	電 光 式
本機の寸法 (標準寸法)	幅 3,000mm 高さ 900mm 奥行 400mm 以下	幅 3,000mm 高さ 900mm 奥行 500mm 以下	幅 8,000mm 高さ 850mm 奥行 400mm 以下
表示窓の 有効寸法	幅 2,500mm 以上 高さ 700mm 以上	幅 2,500mm 以上 高さ 600mm 以上	— —
文字の大きさ (標準寸法)	文字高さ 漢字 500mm 仮名数字 350mm 文字幅 高さの 0.84 倍 太さ 高さの 1/10 文字間隔 幅の 1/5 以上 周囲の余白 100mm 以上	文字高さ 漢字 500mm 仮名数字 350mm 文字幅 高さの 0.84 倍 太さ 20~30mm 文字間隔 幅の 1/5 以上	文字の大きさ 縦 450mm 横 390mm 電球配列 縦 15 列 横 13 列 電球配列 縦 15 列 横 21 列 (ルートマ ーク用) 電球間隔 30mm
文字の書体及び 色彩	○丸ゴシック体 ○黒色とする。ただし「通行止」等の規制的な内容事項には赤色を使ってもよい。	○丸ゴシック体 ○地は黒色つや消し塗料とし、容易にはく離せず、長時間の使用にあたり退色しないものとする。また透過部分文字については特に指定する以外は無色とする。	— —
そ の 他	○表示幕、表示窓及び表示器の箱体外面の各部分は鏡面反射しないものとする。 ○内部照明の光源には原則として蛍光灯を使用するものとする。	○表示機前面は黒色塗装とする。 ○透光電球の点滅及び輝度は 2 段(昼間、夜間)の自動切替えが可能なものとする。 ○透光表示は電源の瞬断もしくは通常の停	○表示機の箱体外面の各部分は鏡面反射をしないものとし前面は黒色つや消し塗装とする。 ○電球輝度は 2 段(昼間、夜間)の自動切替えが可能なものとする。

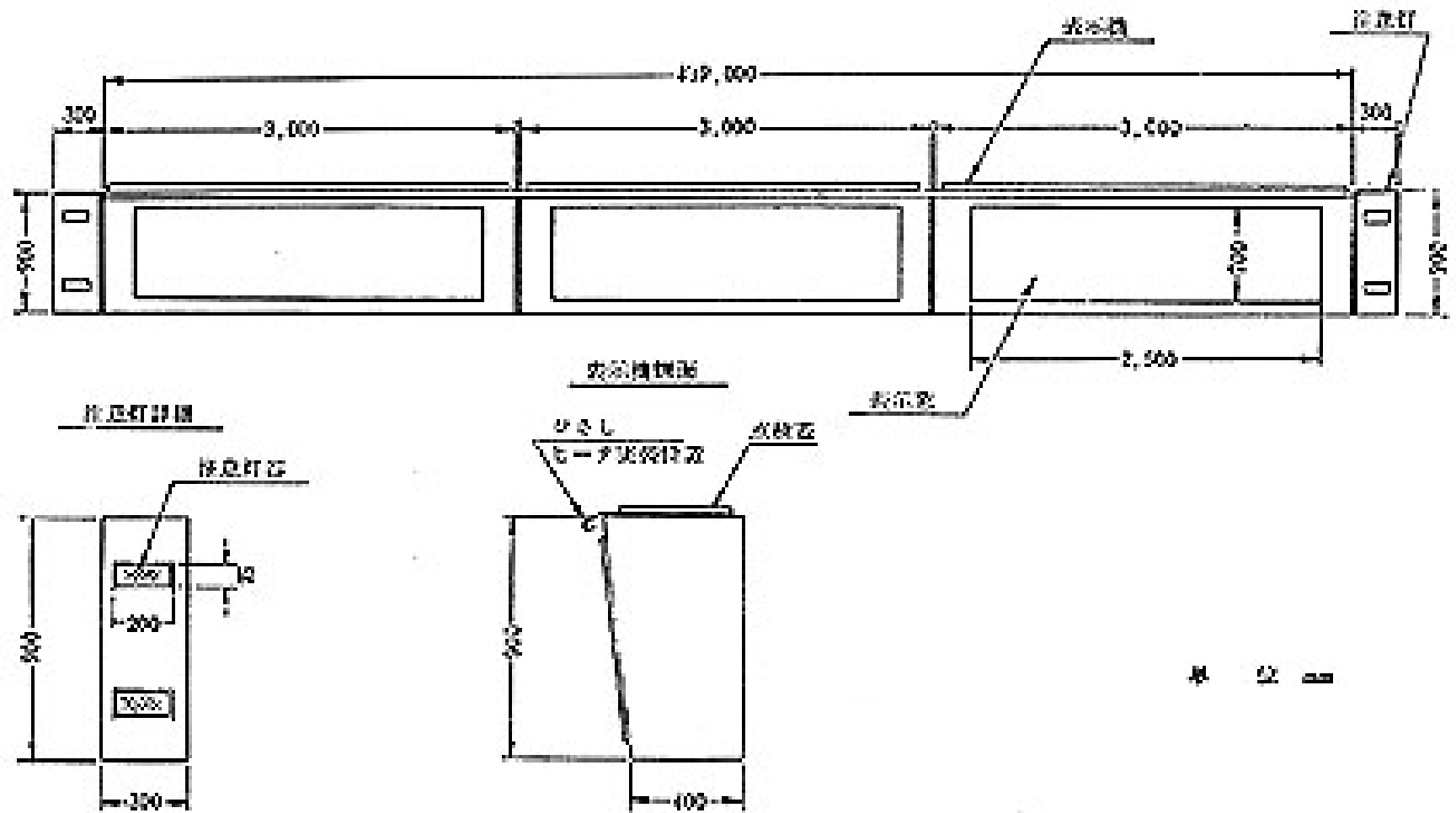
		<p>電があつた場合、主制御機からの制御信号により副制御機に電源不良の情報を伝え更に表示内容の照合情報の返送が可能なものとする。</p>	<p>○電光表示は電源の瞬断もしくは通常の停電の場合でも情報を記憶し、かつ主制御機からの制御信号により情報記憶の変更も可能なものとし、復電後は自動的に再表示が可能なものとする。</p>
--	--	--	--

## 6 (表示内容)

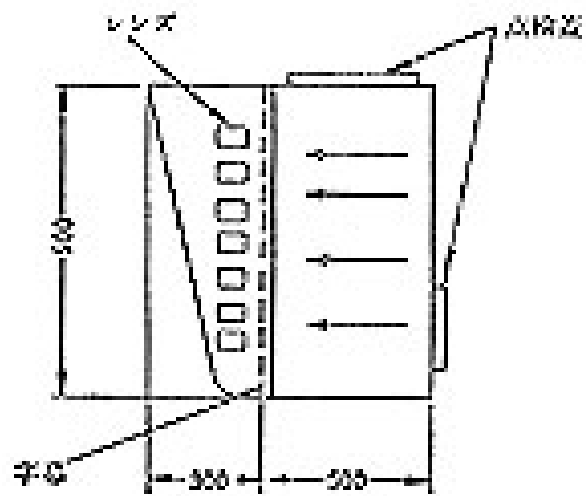
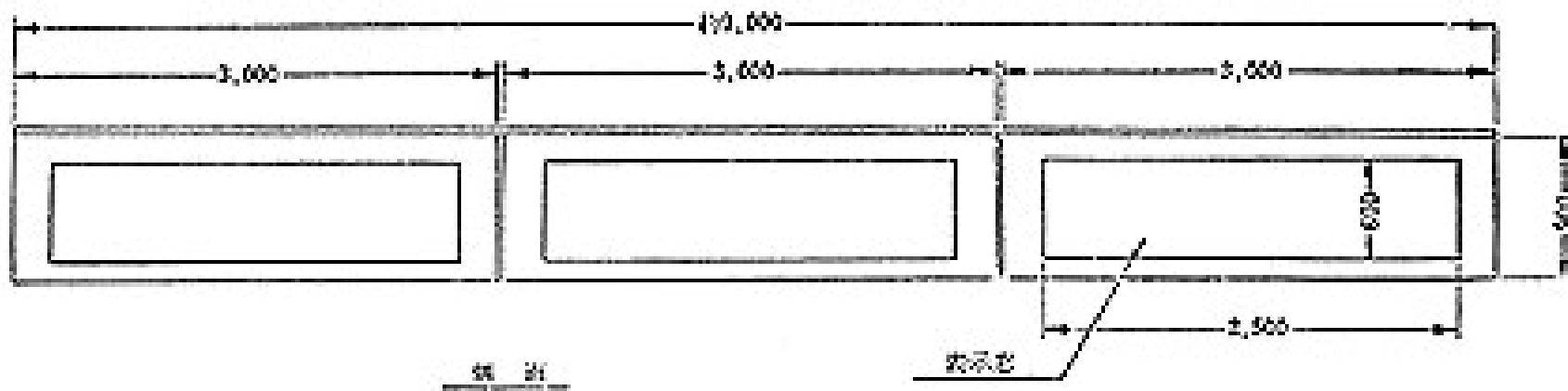
表示内容は、別紙 A 型道路情報、表示項目を標準として表示すること。ただし、その地域の自然条件、道路、交通状況等から標準表示項目を変更することは差しかえない。

## 7 (注意灯) 字幕式のみ

- (1) 本器の外形寸法は、下記の値を標準とする。  
幅 300mm 高さ 900mm
- (2) 本器は表示機群の左右に並設するものとする。
- (3) 本器は、前面の上下に 2 個の注意灯器を配置し、交互点滅を行なうものとする。
- (4) 注意灯器の光色は、黄色とする。
- (5) 点滅の周期は、1 分間 45 回を標準とする。

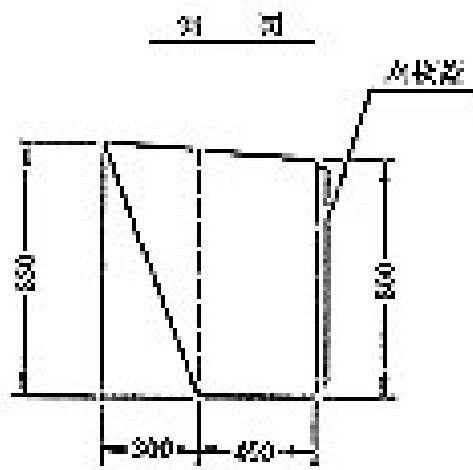
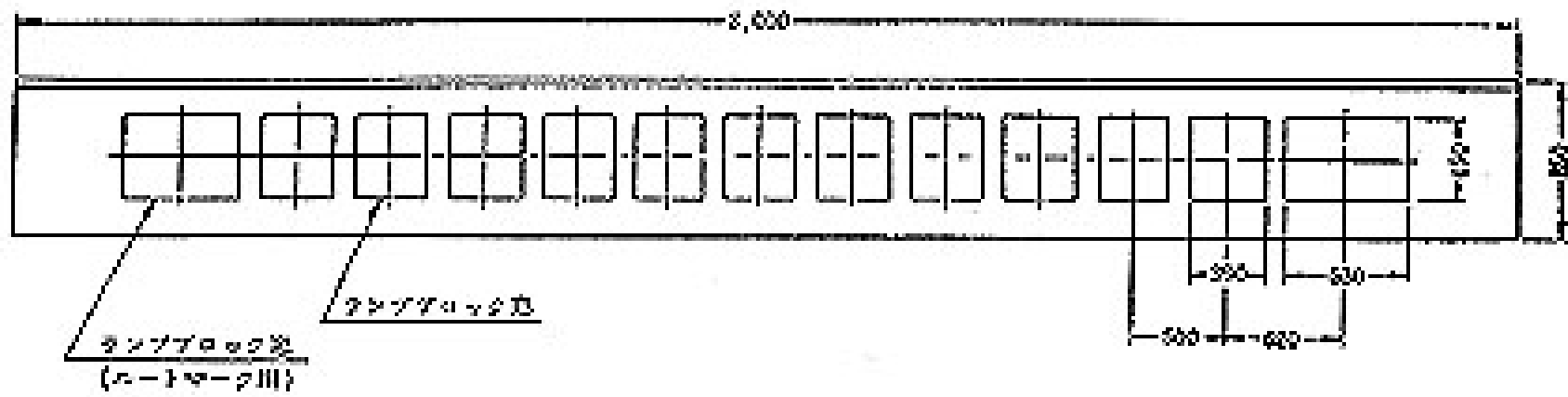


参考図-1 字幕式



単位 mm

参考図-2 透光式



4 2 1

参考図-3 電光式

別紙 A 型道路情報表示項目一覧表 (3ブロック)  
変換方式

A ブ ロ ッ ク		B ブ ロ ッ ク		C ブ ロ ッ ク	
項 目	備 考	項 目	備 考	項 目	備 考
▽○ km 先	○ 国道の場合原則として▽を入れる。 ○は 1~90 ○は 10~95迄 5 刻み	濃霧 積雪 大雪 ふぶき なだれ 波浪	○必要により”警報発令””注意報発令””のおそれ”を加えることができる。	片側通行 一方通行 通行注意 徐行 大型車通行止 車両通行止 通行止	} “通行止”は赤色とする。
▽ この先 ▽ ○○より先 ▽ ○○方面 ▽ ○○附近 ▽ ○○以遠 ○○地方 ○○地内 ○○県内 ▽ ○○峠 ▽ ○○橋 ▽ ○○トンネル ▽ ○○バイパス ▽ ○○~○○  ○○○○ (道路名)  ↑○○ km	○ “km 先”の m は M としもしくは省略することができる。  ○ ▽ は必要によりかつ字数が多くなりえない限り入れる。	暴風雨 事故 交通事故 交通渋滞 落石 がけ崩れ 災害発生 工事中 除雪中 路面欠壊 路面凍結 路面冠水 通行止 大型車通行止 車両通行止 大型車	“通行止”は赤色とする。	交通渋滞 チェーン必要 スリップ注意  う回路有 う回路無 う回路○○  ○○○○へ (道路名) ○○回れ 警報発令中 注意報令中	
		↑○○ km		↑○○ km	

道路情報表示装置 B 型

1 (適用範囲)

この規格は、一般国道、都道府県道、市町村道（都市高速道路を除く。）に適用するものとする。

2 (構造)

(1) 情報表示装置の各部の寸法は、図-1 を標準とする。



- (2) 照明は、内部照明とする。
- (3) 前面の塗装色は、マンセル 5YR6/13 (淡かつ色) とする。
- (4) 60mm×180mm の注意灯 (橙色) を 2 個併設する。
- (5) 表示幕の巻取りは、手動式とする。

3 (表示文字)

- (1) 「道路情報」の 4 文字は、黒色丸ゴシック体で、大きさは 150mm×150mm、間隔は 40mm とし、地色は、乳白色とする。
- (2) 情報表示文字の大きさは、漢字 180mm×180mm、仮名、数字は、150mm×150mm を標準とする。
- (3) 上段は赤文字で規制内容を、中段は黒文字で規制原因を、下段は黒文字で規制場所または気象情報をそれぞれ丸ゴシック体で表示するものとする。

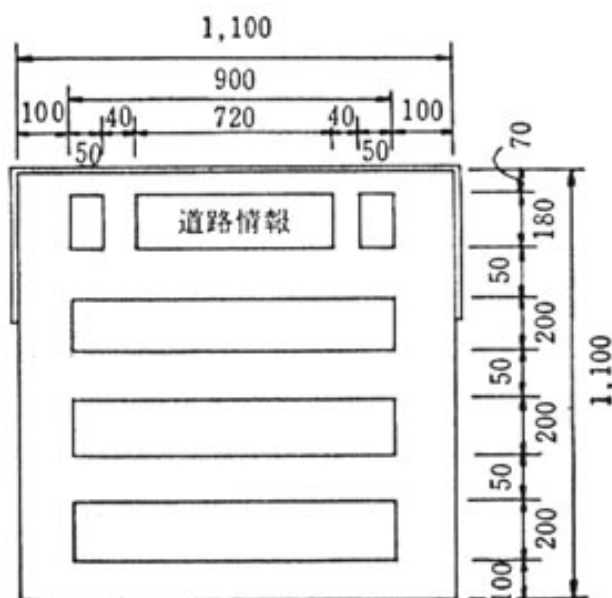


図-1

道路情報表示装置 C 型

1 (適用範囲)

B 型と同じとする。

2 (構造)

- (1) 情報表示装置の各部の寸法は、図-2 を標準とする。
- (2) 表示板は、870mm×240mm で地色を乳白色とする。
- (3) 前面の塗装色は、マンセル 5YR6/13 (淡かつ色) とする。
- (4) 表示板の取換えは、手動式とする。

3 (表示文字)

B 型と同じとする。

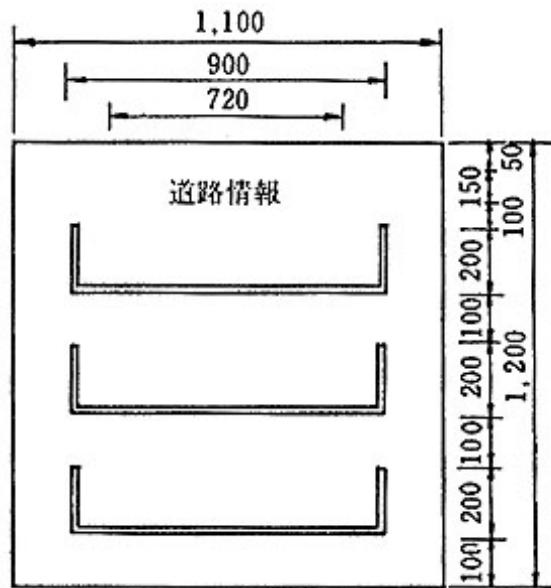


図-2

参考

(B型及びC型の表示例)

規制事項 通行止、片側通行、一方通行、通行注意、徐行、渋滞、チェーン必要、スリップ注意、車両通行止、  
片側交互通行、○月○日○時、復旧予定（標識 301 を掲出したとき補助板に表示）

原因 がけ崩れ、落石、高浪、路面冠水、凍結、積雪、濃霧、なだれ、交通事故、事故、路面欠かい、路面陥没、路肩欠かい、橋梁破損、作業中、工事中、がけ崩れのおそれ、落石のおそれ、大雨注意報、大雪注意報、なだれ注意報、大雨警報、大雪警報、台風接近・暴風雨警報、波浪警報

場所 ○km 先、○○附近、○○方面、○○地内、○○峠、○○橋